

なかね 大

NEWS

VOL.9
2021.04



一人のために、未来のために！
子どもの命と笑顔を守ります！



令和3年第1回港区議会定例会 が2月17日から3月16日まで開かれ、その間に令和3年度予算に対する審議が行われました。長引くコロナ禍と収束後を見据え、区民の暮らしと健康を守るために議会で交わされた質疑応答の内容をご紹介します。

本会議・予算特別委員会での質問

白金・白金台地域の交通不便地域解消に向けた取組について

Q 高輪ゲートウェイ駅周辺のまちびらきに合わせ、白金・白金台地域をつなぐ新規交通手段について検討すべき

A 新規交通手段の実証実験などについて、JR東日本と連携し検討して参ります。

日本語教育の取組について

Q 区が取り組む日本語教育の課題認識と事業の方向性、ボランティアとの連携について問う

A 初級者に対する丁寧な教育のため、正式な日本語教師を配置し、基礎講座を実施。講座を修了した外国人を地域の教室へ紹介するなど、ボランティア団体と連携を図って参ります



自転車交通基本方針について

Q 自転車走行ルールの周知・啓発を動画配信なども活用し強化すべき

A 広報みなとや区のホームページ、ツイッターなどへの掲載に加え、警視庁と連携し、効果的な自転車走行ルールの周知・啓発を行ってまいります。

犬の糞尿被害について

Q 飼い主へのマナー啓発強化に取り組むべき

A 現在、インストラクター監修による新たなマナーブックを作成しています。SNSを活用した情報発信など、工夫し取組を進めて参ります。



陶磁器のリサイクルについて

Q 回収方法や活用方法について、より効果が上がるようすすめるべき

A 障害者就労支援事業と連携をはかり、より効果が上がるようつとめて参ります。

放課後等デイサービスのサービス向上の取組について

Q 事業者間の連携を図り、サービス向上につとめるべき

A 区内の放課後等デイサービス事業をはじめ障害児通所支援事業を運営する15事業所の連絡会を開催し、当面の課題検討を進めてまいります。



障がい者アートの活用について

Q 民間企業や大学と連携し、障がい者アートを社会の中に展開すべき

A 区では、障害児・障害者アート展の作品を区ホームページ及びYouTube「港区役所チャンネル」で動画配信し、10年間の作品をまとめたアートブックを作成し、障害者アートの魅力を発信してまいります。



区立小中学校の欠席連絡について

Q ICTを活用し、新しい欠席連絡方法を取り入れるべき

A 今後は、ホームページや児童・生徒に一人一台配備したタブレット端末を活用した学校も保護者も使いやすい、運用しやすい欠席連絡の方法を選択できるようにしてまいります。



自転車を活用した観光施策について

Q 自転車を活用した取組を拡充してはどうか？

A 自転車で区内観光を楽しむ動画などを配信したり、新たな観光ルートを開発・紹介して参ります。



災害弱者の避難行動支援について

Q 個別支援計画策定を今後どのように進めていくのか？

A 支援に関わる関係者・機関同士の連携を深め、より実効性ある支援体制を構築してまいります。



不登校児童・生徒の出席の取り扱いについて

Q オンラインでの学習について出席扱いとするべき

A オンライン配信による授業により、教室にいる児童・生徒と同じペースで学校の授業を受けることができ、学習状況及び成果を確認して教育課程を履修したと校長が判断した場合には、出席扱いとしています。



防犯カメラ等の設置費助成の再度利用が可能に！

共同住宅で防犯カメラ等の設置費の助成が、一対象者1回から2回に拡充。公明党が3年前から議会で粘り強く訴えかけていたものが実現しました。



ちいばすルートの一部拡充！

令和3年4月より、ちいばすの一部のルートが拡充します。令和元年第4回定例会で、芝浦港南ルートの改善・拡充を訴え、今回実現！また、平成29年度予算委員会で要望していた、麻布東ルートにおいて、東京タワーを巡回するルートの変更もなされます。



オンラインを活用した介護予防支援事業！

コロナ禍で外出を控えている高齢者への介護予防対策として、自宅でも運動指導や健康管理の助言を受けられる支援を求めてまいりましたが、令和3年10月からオンラインによる受講ができるようになりました。利用者に対しては事前にオンラインを利用するための講座・講習会が実施されます。



コンテナ型屋外喫煙所の設置が予算化！

区議会公明党は、屋外指定喫煙所のたばこの煙が外に漏れない対策として、密閉型の喫煙所を提案・要望してきました。令和3年度から順にパーテーション型からコンテナ型に転換されていきます。



港区立の児童相談所・母子生活支援施設が開設！

本年4月1日、南青山に「港区子ども家庭総合支援センター」が開設されました。区議会公明党は10年以上前から児童相談所の区移管設置を求めてきましたが、「子ども家庭支援センター」「母子生活支援施設」がひとつの施設にまとまったことで、子育て相談、虐待対応、里親推進などに区が一括で相談を受けることができ、妊娠期から子育て期、思春期から自立まで、切れ目なく一貫した支援が、できるようになります。



文化芸術団体への支援拡充！

コロナ禍の文化芸術関連団体から支援の要請を受け、区議会公明党として昨年10月港区長に対し、芸術の灯を消させぬような支援を予算要望。その結果、令和3年度予算では、100団体、最大30万円の活動継続支援助成が実現しました。



陶磁器・ガラスのリサイクル開始！

港区では、これまで不燃ごみとして埋め立て処分してきた陶磁器とガラス類の資源回収を本年4月から開始することになりました。区議会公明党として、令和2年度予算特別委員会で、子どもたちの未来に負担をかけないために資源回収を訴えていたものが実現しました。



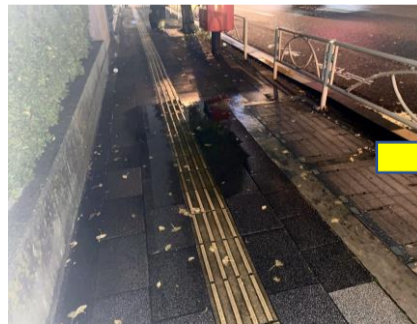
地域版

国道の補修が完了しました！

三田4丁目都バス魚籃坂下停留所



高輪2丁目シティハイツ桂坂前



高輪4丁目東横イン前横断歩道



昨年12月から、「バスの停留所に雨水が溜まるので待っているときに濡れてしまう」「歩道に水が溜まっていて、避けようとしたら転倒してしまった。」「横断歩道上に亀裂が入っているのでベビーカーのタイヤが挟まって危険だ」など、国道の補修に関するご相談を多数いただいたもので、それぞれ国土交通省と掛け合い、補修が完了いたしました。今後も、地域の安全にかかわる課題解決に全力で取り組んで参ります。

